

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子育て応援 世代間コミュニケーション促進事業
事業主体 (連絡先)	根っこのこどもたち
事業区分	(2) 保健、医療及び福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,023,209円 (うち支援金: 818,000円)

事業内容

子育て支援イベント『わたしってどうして学校にいけないの？心配ないです、大丈夫！』を開催。

○場所

ギャラリーカフェ『憩の森』展示室 (松本市城山)

○実施回数/参加者数

- ・春イベント 4～7月 4回 / 延べ52名
- ・秋イベント 9～12月 4回 / 延べ48名

○内容

- ・トークライブ
- ・五感をよみがえらせるドラマケーション体験
- ・五感を働かせた対話力講座



【イベント案内チラシ】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

市内の飲食店を会場として、一人でも気楽に参加しやすいイベントを開催した。思春期の子供を持つ親が抱えている気持を言葉で表現する場を提供できた。参加者同士の暖かい心の交流によって困難な時期を親同士が支え合い、乗り切る元気を補充できる場を提供できた。専門の講師による「話しかけ講座」を開催し、円滑なコミュニケーションの取り方を学んでもらえた。ドラマケーションを体験することで、親子の信頼関係を築くコミュニケーションを促進することができた。

各回の終了時に実施したアンケートの結果、全員が今回のイベントを非常に高く評価し、今後も継続してほしいとリクエストしていることが分かった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

参加者のうち数名が、根っこのこどもたちの活動に賛同し、事務局として参加することを表明してくれたため、今後の活動の回数を増やすことが可能となった。次年度は、29年度のイベント経験者を対象とする内容をさらに深めたステップアップ講座を開催し、思春期年齢の子育てをますます応援したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- i 薄くなっていく親同士のつながりを厚くしていける場作り
 - ii 保護者の心身の健康を取り戻す場作り
 - iii 各世代の支え合いに必要なコミュニケーション力を養う場作り
- ☆イベント参加者数 100名

※自己評価【A】

各講座の相乗効果が想像以上に素晴らしく、回を増すほどに参加者の安心感が高まり、明るい展望が開けた。